

## 光星と八学大など高大連携 高校生26人 高み目指す



高大連携事業の開講式に臨む八学光星の生徒たち

### 2年目の開講式

八戸市の八戸学院光星高校と八戸学院大学・同大短

八戸

期大学部との高大連携事業の開講式が9日、同大で行われた。希望する高校生が大学生と一緒に講義を受講し、専門的な分野への学習

に取り組む。

連携事業は昨年からスタート。今期は26人が受講する。7～8月までの計15回の講義を受講し、試験などを経て単位修得を目指す。数学、美術などのほか、

新たに外国人教員による英語や中国文化などの特別講習が対象科目として開設された。同大・同大短期大学の単位として認められ、高校在学中に前倒して単位を修得することができる。

開講式では、八戸学院大学の水野眞佐夫学長が「実り大きい成果を一人一人が得ることを期待する」、同高校の小野崎龍一校長は「大学は研究機関であり、一つ先の世界を見ることが出来る」とあいさつ。

受講する高校生を代表して保育福祉科保育コースの上野巴菜さんが「さらにレベルの高い内容を学ぶことで、自分自身のスキルを向上させたい」と意気込みを語った。(山谷佳澄)